2012 年 1 月 31 日
野村不動産ホールディングス株式会社
（コード番号：3231　東証第一部）

報道関係者各位

2012年３月期第３四半期連結決算のお知らせ

野村不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区　取締役社長：中井　加明三）は、本日、2012年３月期第３四半期連結決算（2011年４月１日～2011年12月31日）を確定いたしましたので、お知らせいたします。なお、詳細については、「平成24年３月期　第３四半期決算短信」を併せてご参照下さい。

＜ハイライト＞

■2012年３月期第３四半期における連結業績は、売上高が2,617億円（前年同期比7.5％増）、営業利益が301億円（同56.1％増）、経常利益が190億円（同159.5％増）、四半期純利益が136億円（前年同期は△73億円）となりました。これは主に、住宅分譲事業において販売が順調に進捗したことに加え、ビル賃貸事業において前期に持分を追加取得した「東芝ビルディング」等の収益が通期に寄与したこと等に因るものです。また、四半期純利益は、前期にCMBSに係る営業エクイティ評価損を特別損失に計上した一方、今期は法人税率の引下げに伴い繰延税金資産及び繰延税金負債を取崩したこと等により、大幅に増加しております。

■住宅事業セグメント・・・住宅分譲部門では、マンションと一戸建てを併せた売上計上（引渡）戸数が前年同期比で159戸増の1,687戸となったことに加え、利益率が大幅に改善したこと等により、増収増益となりました。また、通期の売上計上予定戸数に対する12月末時点の契約進捗率は99.6％となりました。

■ビル事業セグメント・・・平成22年９月に竣工した「日本橋室町野村ビル」（東京都中央区）、及び持分の追加取得を行った「東芝ビルディング」（東京都港区）の収益が通期で寄与したことにより、増収増益となりました。なお、12月末時点の空室率は2.9％となり、３月末から1.1ポイント改善いたしました。

■資産運用開発事業セグメント・・・収益不動産の売却額が前年同期実績を下回ったこと、及び今期売却予定の収益不動産の一部につき、たな卸資産評価損を計上したこと等により、減収減益となりました。

■業績予想・・・昨年10月に発表した通期の業績見通しにおける予想数値に変更はありません。

以　上

（添付資料）
平成24年３月期　第３四半期決算短信
2012年３月期　第３四半期決算短信補足資料

本件に関するお問い合わせ窓口
野村不動産ホールディングス株式会社　広報IR部（石川・平野）
TEL03－3348－8117 ・ FAX03－3343－0445